

教科名	Dignity	科目名	Dignity
対象学年	中学1年	コース・選択	—
単位数	1単位	教科書 (出版社)	—
使用教材	「共に生きる」 神とのかかわり、人とかかわり、自然とかかわり [学年別テーマ] 共に生きる                      新しい学校生活～自分に気づく～		
学習のねらい	[学習目的] 自分のあゆんできた道を見直し、これから歩む道を考える。 人と人との関わりを通して自分を見つめてみる。 [学習基本項目] ①『友達作り』：新しい学校生活が始まり、新しい友達や先生との出会いのプログラムを行う。 ②『マナー』：中学生としてのふさわしいマナーと言葉遣いを身につける。 ③『チームワーク作り』：恵愛祭(学校祭)の準備や運動会を通してクラス内での人間関係も育てられ、この時期には「チームワーク作り」のためのプログラムを実施し、他者との関わりを通して自分に気づいていく。 ④『《癒し》そして《自分探し》』：緊張した気持ちやからだをほぐし、ゆったりとした状態の中でもう一度自分自身を見つめ直してみる。 ⑤『未来予想図の作成』：総合的学習のまとめのプログラム。このプログラムを通して自分の未来を想像し、自分の生き方や将来の職業を探っていく。		
学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい
	1学期	I期 [友達作り]	
		総合的学習について	金城の総合的学習について
		金城学院マナー講座①～④	授業内でのマナーについて考える 言葉遣いについて考える 立ち居振る舞いについて考える マナーは他者への思いやりである事を理解する
		わたしが歩んできた道、これから歩む道	一人一人に作文を書かせる
		こんな友達が大切 仲間はずし わたしを取り巻く人々	自分と周りの人とかかわりをもう一度見直してみる
		ちっちゃなしあわせ探し ブラインドウォーク	自分にとってのしあわせを考え、それを周りにどのように分けていくかを考える
		II期 [チームワーク作り]	
		恵愛祭クラステーマ作り	4つの窓を作りKJ法でテーマを決める

学習内容 と流れ	学期・ 月等	単 元	ね ら い	
	2 学 期		私を表す一品づくり	今までの自分を表す一品を作る
		発表会	恵愛祭で自分の作品を展示する	
		恵愛祭をふりかえる	恵愛祭を通じて自分がクラスとどう関わられたか考える	
		Ⅲ期〔《癒し》そして《命》〕		
		体をリラックスしよう 気持ちの目安箱 リフレーミング	実際に体をほぐしたり、心の悩みを吐き出すことにより自分自身を癒す	
		生命の誕生 家族への手紙 家族からの手紙	家族のつながりから家族愛を学び、普段言葉にできない気持ちを手紙で伝え、その返事を読んであらためて家族愛を感じる	
		Ⅳ期〔《地球にやさしいライフスタイル》〕		
		自分を取りまく環境	自分の周りの環境問題を知る	
3 学 期			体験をしてみよう	ワークショップを通して問題点を具体的に知る
			原因は自分たちの生活の中にある!?	問題点が自分たちの生活の中にあることに気づく
			地球のために自分ができること	自分たちのライフスタイルを見直し実践する
			一年後の自分への手紙	一年後の自分へ励ましの手紙を書く
		発表会	作品を展示・発表	
学習の留意点・評価など	<p>I 期 受験勉強という自分中心の荒波の中で過ごしてきた一年生が、新しい場所で新しい友達と出会うとき、まず今までの自分をふり返し、自分を知るということを目的に行う。さらに、中学生活の出発にあたり、基本的なマナーについても身につける。</p> <p>II 期 自分がクラスの中でどのように関わって、協力していけるのかを自覚させるプログラムを行う。</p> <p>III 期 命の大切さを勉強し、自分を含めすべてものが愛されてこの世に生まれてきているということを知り、自分と同じように他人を愛するということを目的に行う。</p> <p>IV 期 自分の周りの環境問題を考え、その原因が今までの自分たちのライフスタイルにあることに気づき、生き方を見直していく。</p> <p>[評価の観点]</p> <p>① プログラムへの積極的な関わりができたか。</p> <p>② グループ内でのコミュニケーションがとれたか。</p> <p>③ グループへの貢献ができたか。</p> <p>④ プログラムに参加して満足できたか。</p>			
備 考	担当者の代表が、3学期初旬の職員会議にて総合学習の概要を説明して、次年度担当者の募集を行う。(状況に応じ、講師の先生にも協力依頼をする。)			